

事 務 連 絡
平成22年10月1日

各都道府県消防主管部（課） 殿

消 防 庁 消 防 ・ 救 急 課

消防庁国民保護・防災部防災課

消防ポンプ自動車の不具合に係る情報提供について

上記のことについて、下記のとおり消防ポンプ自動車のシャシフレームに亀裂が生じる事案が発生しましたので、情報提供します。

つきましては、他の消防ポンプ自動車等についても同様の亀裂が発生している恐れがあるため、貴都道府県の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、情報提供するとともに早急に消防ポンプ自動車等（消防団車両も含む。）の点検を実施するよう御連絡いただきますようお願いします。

記

1 不具合発生車両

- | | |
|---------------|------------------|
| (1) 年式 | 平成15年 |
| (2) 艀装メーカー | 株式会社モリタ |
| (3) シャシ製造メーカー | 三菱ふそうトラック・バス株式会社 |
| (4) 型式 | KK-FG72EC |

2 事故の概要

消防本部の消防ポンプ自動車の運転席後方のシャシフレームに亀裂が発生しているのが発見されたもの。

3 原因

シャシ製造メーカーにて調査中

4 点検該当車両

シャシ製造メーカーに関わらずダブルキャビンの消防ポンプ自動車等
(消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、化学消防自動車、救助工作車等)

5 点検方法

別紙に記載されている点検を実施し、亀裂が発生している場合（消防団車両を含む。）は、シャシ製造メーカー等に連絡してください。

事務担当

消防庁 消防・救急課 警防係

大森係長 堀田事務官

〒100-8927 東京都千代田区霞が関 2-1-2

電話 03-5253-7522（直通）

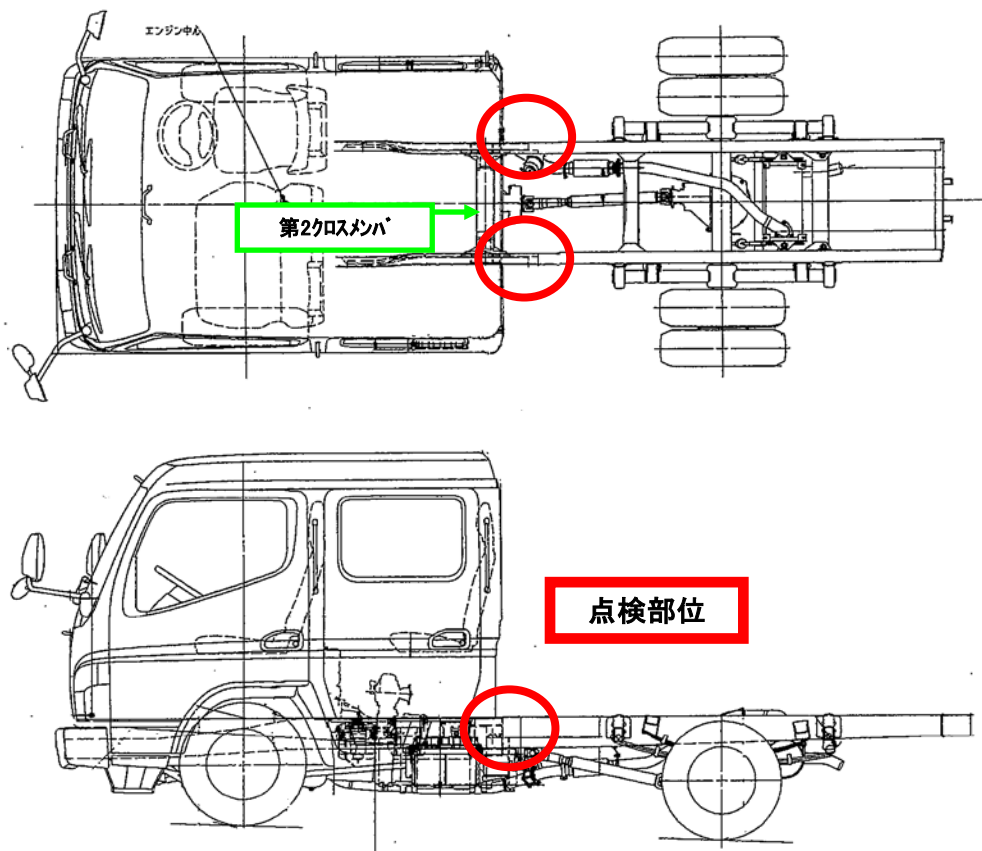
FAX 03-5253-7532

E-mail keibou@ml.soumu.go.jp

【点検要領】

1. 作業手順

- ①車両を平坦なところに停車し輪止めをする。
- ②キャブ内外の荷物を降ろし、可能な限りキャブを軽くする。
- ③キャブチルトする。
(キャブチルトする時およびキャブを降ろす時は取扱説明書通りの方法で実施願います)
- ④左右の第2クロスメンバ付近のシャシフレーム(点検部位)をウエス(布)で泥や錆などを綺麗に除去する。
- ⑤点検部位を目視にて亀裂の有無を確認する。
無い場合は、キャブを降ろし作業終了。
有る場合または判別が出来ない場合は、シャシ製造メーカー等へ連絡する。



2. 作業フロー

